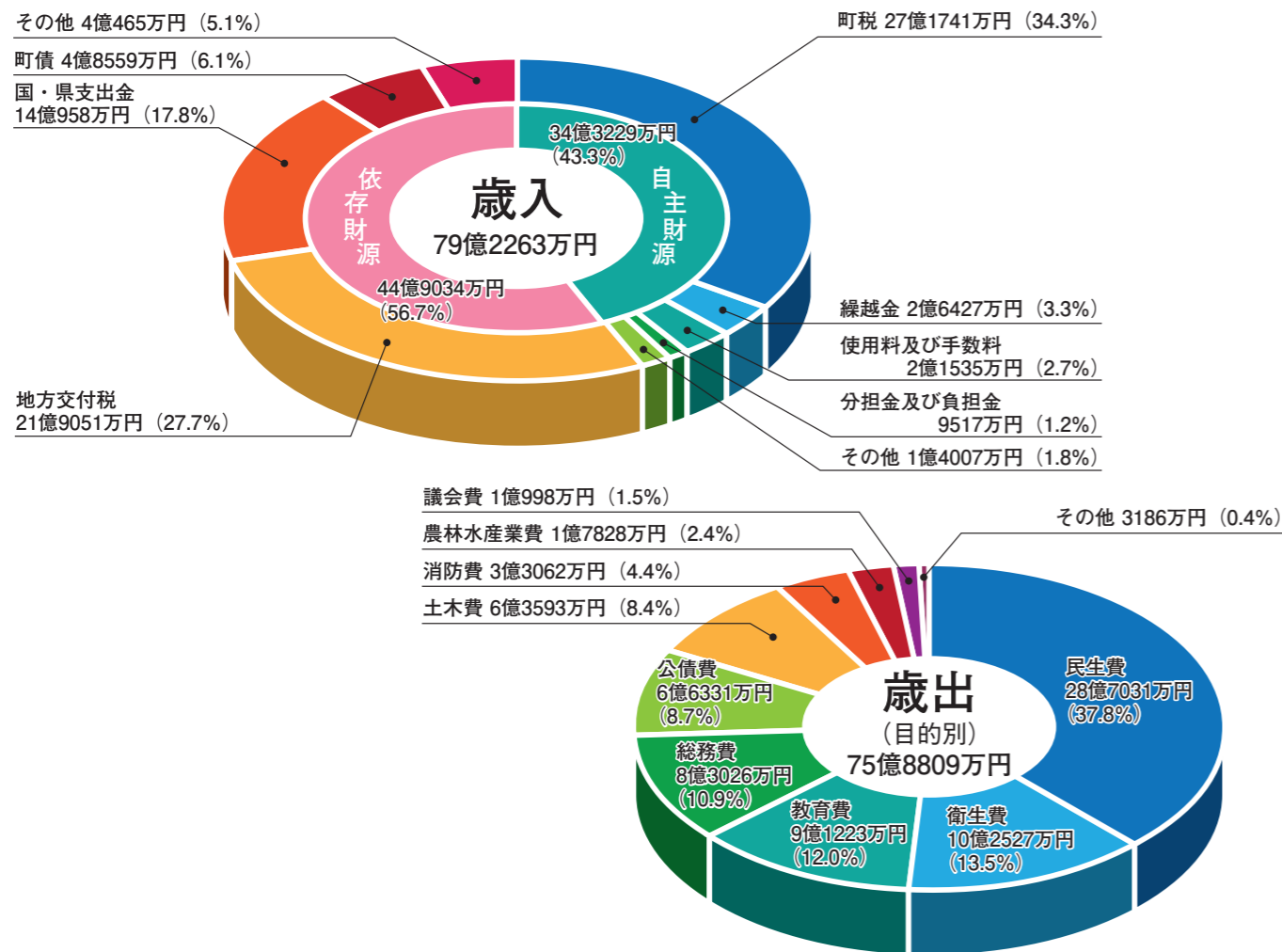


# 6年ぶりに歳出 決算額が減

平成27年第3回定例会は、9月4日から16日までの13日間で行われ、議案21件、諮問2件を審議しました。意見書1件（議員提出議案）を否決し、その他の議案はすべて原案のとおり可決・承認しました。



開会を宣言する三角議長



平成26年度  
一般会計  
決算

歳出総額  
75億8809万円  
前年度比4・9%減 賛成多数で認定

平成26年度一般会計決算は、歳入総額79億2263万8132円に対し、歳出総額75億8809万7413円で、歳入歳出差引額は3億3454万719円。前年度決算額に対し、歳入は3・9%減、歳出は4・9%減となりました。歳入総額は3年ぶりに80億円を下回り、増加が続けてきた歳出総額も、6年ぶりに決算額が減少しました。

**基金の取り崩しは「0」**

当初予算では、財政調整基金4億1千万円が繰入金予算として計上されていましたが、最終的には、基金を取り崩すことなく、積み増すことができました。財政調整基金、<sup>※1</sup>減債基金を合わせた現在の基金残高は28億6814万円です。

**歳入**

地方交付税が21億9051万円（前年度比2・8%減）。町の自主財源の8割を占める町税は、町内の住宅建設等の開発行により固定資産税の収収が伸びたことなどから、27億1741万円（3・9%増）となっています。

**歳出**

特別会計への繰出金は11億5784万円（8・5%減）となりました。

◇繰出金の主なもの

- 国保・後期高齢者医療特別会計へ 6億225万円
- 公共下水道事業特別会計へ 2億6574万円
- 介護保険事業へ 2億4680万円

平成26年度各会計の決算状況および議決結果

会計名	歳入(収入)	歳出(支出)	差引額	議決結果	
一般会計	79億2263万円	75億8809万円	3億3454万円	賛成多数で認定	
特別会計	国民健康保険	32億6834万円	32億6387万円	446万円	賛成多数で認定
	後期高齢者医療	2億8285万円	2億6977万円	1308万円	賛成多数で認定
	公共下水道事業	10億9941万円	10億9265万円	675万円	全員賛成で認定
	農業集落排水事業	7813万円	7528万円	285万円	全員賛成で認定
水道事業	収益的	6億2773万円	5億5656万円	7117万円	全員賛成で認定
	資本的	1億326万円	2億7725万円	△1億7398万円	

※このページでは、1万円未満を切り捨てているため、合計額・差引額が一部一致しません。



第一小学校校舎耐震補強工事

- ◇26年度の主な事業
- ・東部防災センター1号棟建築工事
  - ・水上ため池浚渫工事
  - ・農地農業用施設、林業施設災害復旧工事
  - ・城山地区道路改良工事
  - ・第一小学校校舎耐震補強工事（25年度からの繰越事業）

普通建設事業費は、4億3385万円。25年度に比べ、公共施設の整備など大きな事業がなかったため、2億9371万円の減額（40・4%減）となりました。

※1 財政調整基金・・・年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てておく基金（貯金）  
 ※2 減債基金・・・町債の返済を計画的に行うために積み立てておく基金（貯金）